

○どこでも積極的にあいさつができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

北大和小だより 夏休み号

令和4年7月22日
大和市立北大和小学校
〒242-0001 大和市下鶴間685
ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>



「不安と迷いに寄り添う」

6月末より感染対策と熱中症対策の両立の難しさを抱えています。7月号で熱中症対策からマスクを外す声掛けをしているがマスクを外せない児童がいる様子を伝えました。命を守る必要から、特に屋外ではマスクをずらしたり外したりする必要があることを伝えています。本格的な暑さに自分を守るためにマスクを外す子もいれば、それでも外せない子もいます。

暑さとともに、感染者数も増加傾向にあり、熱中症対策は必要ですが感染への不安もなくなりません。大人も迷っているのですから無理もないのですが、感染の不安からマスクを外すのはどうだろうと、児童は不安に迷いながら過ごしているようです。

それと同じことが教室でのパーティション利用にも当てはまります。外してよい状況があっても、その安心感から外すのに抵抗がある児童の存在。今はパーティションを利用することは抵抗感が少ないのですが、「あるものをなくすには不安と迷いが出る」ようです。

朝、登校の見守りで旗振りをしていると、挨拶でもこの不安と迷いを感じることはありません。特に最近、マスクをずらす、外すことを推奨する状況で、「声を出して挨拶してよいのか」と考えるのでしょうか、以前に比べて声を出さないが会釈はする子の存在が増えたように感じます。これも児童の中の不安と迷いの表れではないかと思えます。

児童なりに不安に考えて行動しているので、一律に「こうしましょう」ということが難しいのが現状です。児童の不安に寄り添いながら、児童を見守り、大人が根拠を持って安心できる状況を伝えていきたいものです。一日も早く安心できる日が来ることを望みます。 校長

【夏休みの緊急連絡先】

○大和市立小中学校の「学校閉庁日」 令和4年8月10日(水)、12日(金)、15日(月)
学校の電話対応などの対外的な業務は停止します。事故等で緊急に連絡を要する場合には限り、下記の大和市教育委員会に連絡(8時30分～17時15分)をしてください。

連絡先	学校施設に関すること	教育総務課
	児童・生徒に関すること	指導室
	転入・転出に関すること	学校教育課

○コロナウイルス感染症に関する連絡

夏休み中は学級閉鎖に関わる状況がなく、感染の連絡は全て平日の日中の、8時30分～17時まで学校へご連絡ください。※学校閉庁日は上記へ

○事故やケガなどについての夜間・休日の緊急連絡

大和市役所

事故や病気・ケガのない有意義な夏休みとなりますように